



1月29日（日）に弥生小学校と富士小学校の小学生と保護者を対象とした「ホバークラフト作り」の実験教室が弥富実行委員会主催により開かれました。

指導して下さったのは、湊川短期大学教授の山田哲也先生です。準備したものは：ペットボトル、CD・DVD、ストロー、両面テープ、風船です。方法は：

ペットボトルの底とフタに穴をあける。CDとフタを両面テープで貼り付ける。ペットボトルの穴にストローをさす。風船を膨らませてストローにむすびつける。

なるほど！流体や圧力などの科学にせまりながら、自分で工夫・思考する楽しさを感じましたね♪



参加者・見学者（大人）の感想等：

子どもたちがよく考えて工夫してくれました。工作をみんなでする機会がなかったので新鮮でした。風船で動き回ると思ってたかったので面白かった。

2カ所穴を開けてみたが、穴が大きく上手く進まなかった。家庭でも用意できる物で作れるのが良かった。

今回の実験が実は日常にもあるのでは？と考えるキッカケになり、工夫しようとする姿勢を今後の子育てに生かしたい。

こうみん未来塾 ペットボトルホバークラフト ～ジェット推進の仕組みとは～

2023.1.29



参加した子供たちからの声：

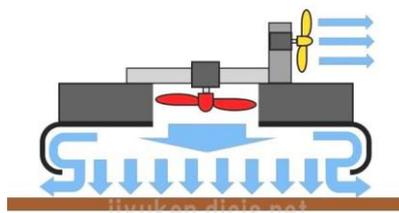
空気で動くおもちゃみたいに動くところが面白かった。いろいろ試して最後に上手くできた！ストローをななめに切ったりして工夫した。

こうしたらどうなるかな？と考えるのが面白かった。ホバークラフト！2004年まであった乗り物を初めて見ました。特に乗り物が印象に残った。

実験ができたから楽しかった。浮いてちゃんとできたし、成功して良かった。



ホバークラフト は何故浮かぶのか？



エンジンやモーターの力で空気を吸い込み、下に向けて勢いよく噴出することで、機体を宙に浮かせています。



体育館の床の上でやってみたら、『あっ、動いたあ！』

ホバークラフト作り からフォト集



指導してくださった山田哲也先生
この日は前日の雪でJRが乱れている中
を駆けつけてくださいました！

『富士小校区』の キャッチコピー選定！



皆さんが暮らす街「富士小校区」を飾るキャッチコピーを住民の皆さんから募集しましたところ、24件の応募がありました。

「キャッチコピー」の目的は、「皆さんの街への親しみ、愛着を感じていただく」ことや「街づくりのイメージ作り」などです。このほど、まち協の役員会で無記名投票により下記の案が採択され、正式には3月の総会で承認をいただく予定です。

えがお 花咲くふじ

提案いただいたのは6丁目匿名希望さんで、元文は「笑顔花咲く富士」でしたが、漢字が多いのでやさしい雰囲気をもたらすよう一部をひらがなに変換しました。なお、次点は「四季色づく富士」と「きずな・思いやり・富士のはーもにい」でした。



去る1月14日(土)、「ふれあい初笑い寄席」を開催しました。第19回目となる今回も昨年に続き、コロナ対策で3密を避けるため、フラワータウン市民センターでの開催となりました。



「ふれあい初笑い寄席」を開催



当日は生憎の雨でしたが多くの方が来られ、狭間が丘にお住まいの落語家、笑福亭瓶吾（しょうふくてい・びんご）さんの愉快的な落語でおおいに笑って楽しんでいただきました。落語の後は恒例の「じゃんけん大会」で、瓶吾さんと全員で勝ち抜きのじゃんけんをして、とても盛り上がりました。

明るい笑顔で新年のひとときを過ごせました。富士が丘のまちも、みんながより一層笑顔でふれ合える楽しいまちになりますように！

☆「ふれあいサロンようこそ」が表彰されました

このたび「ふれあいサロンようこそ」（代表：高松起美代さん・4丁目）が、三田市社会福祉協議会から地域福祉功労団体として表彰されました。

このサロンは2010年5月から始まり、毎月1回、コミセンで、高齢者を中心としつつも年齢を問わず、地域カフェの活動を続けてきました。自由なおしゃべりに加え、手工芸、健康体操、講話など、『教えられたり教えたり』の形で地域の温かい交流を深めています。

1月28日に郷の音ホールで開催された社会福祉大会で表彰式が行われました。ボランティアの皆さん、おめでとうございます。

誰でも気兼ねなく参加でき、楽しく、ためになる明るいサロンです。毎月第4月曜日の午前10時、**コミセンの大会議室**をのぞいてみてくださいね。お待ちしております！



第12回富士小校区防災訓練 富士が丘防災部会

<「無事カード」と安否確認で安心を！>



今年度の防災訓練は、昨年に続きコロナ禍での実施となりました。実施内容は以下の通りです。なお、訓練に先立ち、6地区会長さんによる「簡易デジタル無線機」を使用した交信テストも行われました。

(1) 各地区での「無事カード」の掲出確認による安否確認：無事カードの全体の掲出率は、78% (昨年：73%、一昨年：67%) でした。

(2) 班長さんによる「安否確認用紙」への模擬記入：災害時に地区内の被災状況をいち早く把握することは重要であり、今回初めて実施しました。



三世代交流「グラウンドゴルフ大会」を行いました!! 健康推進・多世代交流イベント



11月26日に恒例になりました「グラウンドゴルフ大会」を富士小のグラウンドで開催しました。元気な子どもたち、いつも忙しいお父さん・お母さん、腕自慢のシニアの皆さん、みんな揃ってグラウンドゴルフを楽しみました。

主催は富士「まち協」で、富士が丘ふれあい活動推進協議会・富士が丘連合自治会・老人クラブツツジ会・富士小学校PTAの皆さんにご協力を頂きました。



訂正：「はーもにい」No17の「ふれあいコンサート」の記事中に森哲男市長の名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。

編集後記：「はーもにい」は富士小校区の住民とまち協構成団体のための広報誌ですから、行事や街のトピックスがありましたら、ぜひ「写真を添付して」まち協事務局気付け広報部まで、メールで送ってください。HS

富士小校区まちづくり推進協議会事務局

〒669-1547三田市富士が丘2-18 コミセン内

電話：079-550-1016

富士が丘ポータルサイト：<https://sanda-fujigaoka.com/>

「はーもにい」編集責任者：まち協広報部長

メール：fujimachikyo20140511@hera.eonet.ne.jp

